

令和2年度 6月補正の概要

一般会計補正予算（第5号）

1 補正予算編成の考え方

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、本格的な台風シーズンを迎えるにあたり、市内避難所における感染を防ぐため、パーティションや衛生用品等を購入するほか、障害者支援施設及び介護施設等における簡易陰圧装置等の設置に必要な経費の補助や、聴覚障害者の病院受診時等に利用可能となる遠隔手話通訳サービスの導入等を実施する。次に、事業者等に対する支援として、休業要請に応じた事業者等へ兵庫県と協調して支給する経営継続支援金を対象者拡大に伴い増額する。また、学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により児童生徒の学びを保障できる環境を早期に実現するため、市立小中学校の児童生徒用端末等を整備するとともに、市民活動団体や市内の医療機関や福祉施設等で従事する方々に対する応援として、「あまがさき新型コロナウイルス感染症対策みんなで応援寄附金」の受付を開始し、新たに創設する新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立てる。

新型コロナウイルス感染症対策以外の補正予算では、北難波保育所の建替について、工法を変更する必要が生じたことによる工事費の増額及び繰越明許費補正や、今後の災害等不測の事態に備えて予備費を増額するなど、令和2年度一般会計補正予算（第5号）を編成する。

6月補正予算（新型コロナウイルス感染症対策関連）のポイント

- 感染症拡大防止対策の実施
避難所、救急隊員等の感染症対策、聴覚障害者に対する遠隔手話通訳サービスの導入、障害者支援施設及び介護施設等への簡易陰圧装置等の設置
- 事業者等に対する支援の拡大
経営継続支援金の対象者を拡大（兵庫県と協調）
- 児童生徒の学びを保障できる環境の早期実現
教育ICT環境の推進に向け、市立小中学校の児童生徒用端末等を整備
- 「あまがさき新型コロナウイルス感染症対策みんなで応援寄附金」の受付開始
あまがさきみんなで応援寄附金や市長給料、市議会議員報酬の削減分を、新たに創設する新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立て、新型コロナウイルス感染症対策の原資として活用

2 補正予算の内容

○ 新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算 補正予算額 1,462,460 千円

(1) 感染症拡大防止策	補正予算額	129,380 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症対策事業費 市内避難所の感染防止のため、パーティションや衛生用品等を購入 ・ 意思疎通支援事業費 聴覚障害者が病院受診時等に利用可能となる遠隔手話通訳サービスを導入 ・ 衛生管理体制確保支援事業費 障害者支援施設及び介護施設等に対して、簡易陰圧装置等の設置に必要な経費を補助 ・ 救急活動事業費 救急隊員等の感染防止のため、感染防止衣やマスク等を購入 		
(2) 事業者等に対する支援	補正予算額	62,664 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 休業要請事業者経営継続支援事業費 兵庫県と協調して支給する経営継続支援金を対象者拡大に伴い増額 		
(3) 学校の臨時休業等に伴って生じる課題への対応	補正予算額	1,260,413 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育 I C T 環境整備推進事業費 教育 I C T 環境の推進に向け、市立小中学校の児童生徒用端末等を整備 		
(4) 基金の創設	補正予算額	26,977 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 あまがさき新型コロナウイルス感染症対策みんなで応援寄附金や、市長給料、議員報酬の減額分を積み立て、新型コロナウイルス感染症対策の原資として活用 		
(5) 市議会議員の月額報酬の減額	補正予算額	△16,268 千円
市議会議員の月額報酬の減額に伴い、報酬を減額		
(6) 市長の給料月額削減率の引き上げ	補正予算額	△706 千円
市長の給料月額削減率の引き上げに伴い、給料を減額		

○ その他の補正予算 補正予算額 331,700 千円

(1) コミュニティ助成事業費	補正予算額	2,500 千円
助成金を活用し、地域が実施する太鼓の整備等にかかる経費を補助		
(2) 公立保育所施設整備事業費	補正予算額	86,000 千円
北難波保育所の建替について、工法を変更する必要性が生じたことによる工事費の増額		
(3) 消防庁舎等整備事業費	補正予算額	70,200 千円
北部防災センターの外壁改修工事の実施		
(4) 各種施設整備事業費 (小学校)	補正予算額	73,000 千円
小学校のコンクリートブロック塀の改修		
(5) 予備費	補正予算額	100,000 千円
今後の災害等不測の事態に備えるため増額		

3 補正予算の規模

(単位：千円)

現在予算額	補正予算額	補正後予算額
258,097,781	1,794,160	259,891,941

4 歳入歳出補正予算額

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
款	補正予算額	款	補正予算額
国庫支出金	923,130	議会費	△16,268
県支出金	87,300	総務費	48,771
財産収入	3	民生費	178,380
寄付金	10,000	商工費	62,664
繰入金	546,327	消防費	87,200
諸収入	2,500	教育費	1,333,413
市債	224,900	予備費	100,000
合 計	1,794,160	合 計	1,794,160

5 繰越明許費

追 加

(単位：千円)

款	項	事 業 名	金 額
民生費	児童福祉費	公立保育所施設整備事業費	314,840

6 費目別事業概要

議会費

△16,268 千円

議員報酬 42人

△16,268 千円

市議会議員の月額報酬の減額に伴い、報酬を減額する。

(令和2年7月から12月分の6か月間、10%)

総務費

48,771 千円

職員給与費 市長 1人

△706 千円

市長の給料月額削減率の引き上げに伴い、給料を減額する。

(令和2年7月から12月分の6か月間、20% (現行10%))

新型コロナウイルス感染症対策基金積立金	26,977 千円
新型コロナウイルス感染症対策に活用するため、市民等からの寄付や市長給料及び市議会議員報酬の減額分を積み立てる。	
コミュニティ助成事業費	2,500 千円
助成金を活用し、地域が実施する太鼓の整備等にかかる経費を補助する。	
新型コロナウイルス感染症対策事業費	20,000 千円
市内避難所の感染防止のため、パーティションや衛生用品等を購入する。	
民生費	178,380 千円
意思疎通支援事業費	760 千円
聴覚障害者が病院受診時等に利用可能となる遠隔手話通訳サービスを導入する。	
衛生管理体制確保支援事業費（障害者支援施設）	4,320 千円
障害者支援施設に対して、簡易陰圧装置の設置に必要な経費を補助する。	
衛生管理体制確保支援事業費（介護施設等）	87,300 千円
介護施設等に対して、簡易陰圧装置や換気設備の設置に必要な経費を補助する。	
公立保育所施設整備事業費	86,000 千円
北難波保育所の建替について、工法を変更する必要が生じたことから工事費の増額を行う。	
商工費	62,664 千円
休業要請事業者経営継続支援事業費	62,664 千円
兵庫県が行った休業要請に応じた事業者等に対し、兵庫県と協調して支給する経営継続支援金を対象者拡大に伴い増額する。	

消防費	87,200 千円
救急活動事業費 救急隊員等の感染防止のため、感染防止衣やマスク等を購入する。	17,000 千円
消防庁舎等整備事業費 北部防災センターの外壁改修工事を行う。	70,200 千円
教育費	1,333,413 千円
教育 I C T 環境整備推進事業費 教育 I C T 環境の推進に向け、市立小中学校の児童生徒用端末等を整備する。	1,260,413 千円
各種施設整備事業費 小学校のコンクリートブロック塀の改修を行う。	73,000 千円
予備費	100,000 千円
予備費 緊急の新型コロナウイルス感染症対策に多額の予備費を活用したことから、今後の災害等不測の事態に備えるため増額する。	100,000 千円